

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第 2 事業所

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者に応じた部屋割り等を実施しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準を下回らない範囲での配置を行っております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		現在該当者はありません。全てのバリアフリー化は難しいのですが、特性に応じた環境構成等に努めてまいります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日利用者の情報共有の時間を確保しております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			都度行い、公開・改善しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP 上や玄関先にて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		完全な外部評価は現在頂いたことはありませんが、他事業所との連携により改善につなげています。今後は実施し業務改善に努めてまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			遠隔ツールを利用しながら行っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントツールを用いて行っております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを用い、結果を保存しております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援の前後にて指導員間で情報共有し、連携した立案を心掛けております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に応じた活動など取り入れております。また意図的に固定する場合もあります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			子どもの様子に応じた柔軟なプログラムを行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			基本的に個別支援のみ行っておりますが、イベント等で集団支援を行うことがあります。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝の打合せでの共有を行っております。その後各担当者が意見をまとめたり、記録を振り返ったりしながら支援内容を決定しております。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日ではないこともありますが、支援終了後、必ず共有を行っております。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援終了後、その日の様子や特記事項などを必ず記録しております。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			決められた期間内でのモニタリングの実施を行い、計画の見直しを行っております。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			今後もガイドラインを定期的に見直す等して支援を行っていききたいと思います。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本的に管理者が参加しております。指導員も参加できるよう努めてまいります。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			予定表を預かったり保護者に確認したりするなどして連絡調整を行っております。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		対象児がおりません。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今年度の実績はありませんでしたが、保護者の要望に応じて行っていききたいと思います。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今年度の実績はありませんでしたが、今後も積極的に情報共有の場に参加してまいります。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今年度も勉強会に参加いたしました。可能な限りの連携を努めてまいります。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	形態の特性上難しい状況ですが、今後あらゆるやり方を模索していききたいと思います。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			部会への参加を行っております。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者との連携を心掛けております。
保護者への	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者と共通理解は図っておりますが、ペアレント・トレーニングと謳っての実施はございません。
	㉔	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず説明しております。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者と話す機会を確保できるよう、積極的な声掛けを行っております。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		回数は少ないながらも保護者会を実施しております。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		職員で共有し原因を考え、その原因を理解して理解していただけるように意識しております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		玄関への提示や、ホームページ等での発信を行っております。今後は周知・案内方法を具体的に発案し強化していきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		保護者からの同意書を得たり、鍵付きのキャビネットにしまったり等、取り扱いには注意しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		難しい専門用語をあまり使わず、わかりやすく伝えるように意識しております。相手の気持ちを察しながら話しやすい言葉を選んで情報を共有しております。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域住民の招待機会はないものの、見学を積極的に受け入れる等開かれた事業所運営を心掛けております。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		契約時に周知しております。マニュアルの策定や訓練を行い対応ができるよう心がけております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月各担当で決められた事象についての防災訓練を行っております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		委員会を設置し、研修等を行った上、職員同士で自身の対応についての相談を行うなど防止に努めております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		同意書を得た上で最新の注意を払い支援を行っております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		指示書ではなく、検査結果などを見せていただき配慮を行っております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		発生時には作成し、改善策を協議する等共有を行っております。今後も徹底してまいります。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート「きらり」太田第 2 事業所

保護者等数（児童数）： 13 回収数：9 割合： 69%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	3	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	9	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	8	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	0	0	<p>・定期的に行ってくださるモニタリングでたくさん話させて頂いていますいつもの支援後の引継ぎでもお話しさせて頂いているのでとても助かっています。</p> <p>→今後も一緒に考える機会を設け、適切な助言ができるよう努めてまいります。</p>
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	0	<p>・保護者会が行われたい放デイもある中定期的に行って頂けてありがたいです。（出席できていませんが）</p> <p>→今後も定期的な開催を行い、連携を強化していただけるよう努めてまいります。</p>
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	0	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0	・未回答 1
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・とても配慮を感じます。 →今後も丁寧に対応してまいります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	0	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	・学校でもほかの放デイでもなかなか自分を出せずかたまっている中、きりりだけは当初から自然体でとても楽しく通わせて頂いております。 ・毎回、とても楽しみにしています。 →ありがとうございます。今後も楽しんでもらえるよう、より丁寧な・明るい支援を行える事業所運営を行っていきたくと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	・支援も個人の好きなキャラクターやことを取り入れて楽しく行わせて頂いております。 ・指導員の皆さん優しくて、がまんやストレスのない自然の状態を取りくませて頂けているのが本当にありがたいです。 ・保護者側も相談や困りごとをする場がなかなかない中、いつも聞いて頂けて、親子共に感謝しかありません。 ・支援後の引継ぎ時間も全力で遊んで頂けて何よりのリフレッシュになっております。 →ありがとうございます。今後も満足していただけるよう適切な事業所運営を行ってまいります。 今後ともよろしく願っています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。